ちくさえええとこ通信

No.6

2017.01.15 発行

発行者
千種まちづくり推進委員会
兵庫県宍粟市千種町千草 59-1
TEL・FAX 0790-71-0230

祝 成人

千種東小学校

1月2日にセンターちくさで
「成人を祝う会」が開催されました。
ご成人おめでとうございます。

千種北小学校

千種南小学校

自治会便り

千草

7月23日（土）、今年も妙見夏まつりが開催され、帰省客や町内外からの多くの人で賑わいました。千種小学校を会場に繰り広げられるイベントの一方で、千草自治会が妙見山の大神にまつりの盛会と安全を祈願する神事を行っていることをみなさんはご存じでしょうか。つづら折りの参道を登っていくと、眼下に千草自治会の家並みが広がり、山の頂上に祠があります。本殿の中央に妙見菩薩とおぼしき木像が祀ってありますが、昔から「妙見さん」と呼ばれたこのお社の由緒は定かではありません。

妙見夏まつりは今回で50回を数えました。その歴史を清水精一さんに伺いました。昭和40年頃、当時商工会の会長だった永井修二さんが「なんと毎日暑いなー。暑気払いに祭りでもせんかい」とおっしゃったので、商工会の青年部が、荒神橋の西の袂に舞台を作り、歌や踊り、三味線演奏などで賑やかしをしたのがそもそもの始まりだそうです。それが年々大がかりになって、橋の上にはテキヤさんの店が並び、打ち上げ花火や川に渡した仕掛花火に歓声を上げたり、電飾がなされた参道には人が溢れ、すれ違えないくらいで、商店街のお店は、商品が売り切れてしまうほど盛況だったとか。

「今は昔」のお話ではありますが、今回も千草自治会役員が下草刈り、社殿の清掃に精を出し、登山用の竹の杖も用意し、ささやかではありますが心を込めてふるさと千種町の平和と幸せをお祈りしたのでした。

奥西山

奥西山昔の写真展

奥西山公民館に、昔の写真が展示されているということで、先日、自治会長さんの広石さんに一枚一枚説明して頂きながら見せていただきました。

この写真展は、大仙神社の改修工事が昨年行われたので、その記念も兼ね、昔懐かしい写真展をしたらということになり、募集したところ、たくさんの写真が集まり展示の運びとなったとのことです。公民館に入ってまず目についたのが、きっちりと額に入れられて飾られている表彰状。その数８１枚。戦後から現在まで大切にされています。

そして、昔の写真展に目を遣ると、一体感がにじみ出る集合写真の列。消防ポンプ新調記念、戦後まもなくの相撲大会優勝記念、消防団、女性消防団の写真。祭りの際の自治会総出の写真。合計１９枚。みんなで寄る、まとまるということを大事にされているということが感じとれます。奥西山自治会では、数年ごとに集合写真を撮るという伝統を脈々と受け継ぎ、今年も日平写真館に頼んで自治会総出で撮っておられます。このまとまりが表彰状の数に結びついたのでしょう。

千種に映画館があった頃の満員御礼の客席写真、木造校舎を背景にした運動会のスナップ写真、仮装行列の写真等楽しく珍しいものも展示され住民のみなさんが集まられた時の心を温めるものとなっています。

千種でいきいき

千種で生き生きと頑張っておられる
活きのいい大人のクラブ活動の紹介です

「ちくさサークルたんぽぽ」

「ちくさサークルたんぽぽ」は、1990年に小学生から社会人まで職場や年齢を超えた出会いや交流を大切に、そして少しでも“村おこし”になればとの思いで結成した和太鼓サークルです。

毎週一回、千種高校をお借りして練習しています。

年々参加できるメンバーが減っており、ただいまメンバーを募集しています。

和太鼓の全身に伝わる振音は何とも言えない心地良さがあります。思い切り叩けば、日頃のストレスも吹き飛びます。

興味のある方は、ぜひ和太鼓の振音を体感してみてください。お待ちしております。

サークルたんぽぽ

メンバー募集！

『サークルたんぽぽ』では、
ただいまメンバーを募集しております。
「太鼓に触れてみませんか？」
「太鼓の響きを感じてみませんか？」
少しでも興味のある方、大人も子どもも大歓迎です！
ぜひ一度、覗いてみてください。お待ちしています♪
（練習日：毎週水曜日　午後７～８時　千種高校）

お問い合わせは、
TEL 090-2117-2131（鳥居光宏）まで

「岩野辺白百合会」

岩野辺の新宮入口に、いつもきれいな花を育てておられる白百合会の安東以左子さんと小河久美子さんにインタビューさせていただきました。

白百合会は、婦人会のむつみ会が解散した後、寄ってお茶飲んだり、おしゃべりしたりする会を作ろうという趣旨で始まりました。今では、10人程の集まりになり、よく、小河さんの倉庫の一角に集まってお茶を飲んで楽しんでいます。「当初はボランティア活動をしようという感覚は、全くなかったんやわ」と小河さん。岩野辺自治会から、花の苗をもらって、新宮入口の休耕田に花を植えたことがきっかけで、自然にいろいろな活動に広がっていきました。25日を草取りの日と決めて世話を続けています。草取りの助成があるので、お礼に公民館と、二宮神社のトイレ掃除を月に2回順番を決めてやってて、「この頃、トイレが汚れなくなった」と言ってくれる人もいて励みになります。

最近は、親分肌の小河さんを中心に、案山子作りにも挑戦しています。まず、そうめん屋さんで出るビニールシートや、各家庭の新聞紙を芯材にして、番線で案山子の大まかな形を作ります。そして、大勢から「着せてやって」と寄せられた服を着せて我流でアイデアを出し合いながらワイワイと楽しく創作しています。教えてほしいと言われて、今までに一宮町や、千草や河呂自治会、岩野辺子供会にも出向きました。その他敬老会では100人分の料理を作って出したり、千種町の秋のフェスタでちらしずしを作ったり楽しみながら活動しています。

「ほんまに寄るのが楽しい会なんやわ」と安東さんが笑いながら話すのが印象に残りました。気負いもなく、楽しんで活動しているうちに、自然体でボランティア活動的なものが出来上がっていたという感覚・・・取り組んできた花壇、案山子以上に、白百合会というグループの存在自体の自然体の暖かさ、爽やかさに癒されます。

最後に、「楽しい会やから若い人もどんどん入ってほしい」とＰＲを頼まれました。小河さんとこの通称「案山子喫茶」おいしいコーヒーも待っとるで！みんなで誘い合って集まろうで！！

新年特別企画 ちくさっ子スペース

新年特別企画として、昨年まちづくりに参加・協力してくれた千種高校・千種中学校の生徒さんに、会議に出席したりイベントなどを通して感じたことや今後の千種町に期待することなどを書いてもらいました。

千種高校生徒会長 **磯　崎　太　一**

千種の良いところって何でしょうか。「自然豊か」「人があたたかい」「水、空気がきれい」これらは僕がよく耳にする、千種の良いところです。ではこれらは果たして、「千種にしかない」良いところなのでしょうか。僕は「千種にしかない」良いところを見極め、それをどんどん周りに発信していくことが重要だと思います。それだけでなく、その良いところを「新しく作っていく」という一歩進んだこともこれから必要になってくるのではないかと思います。

今まで良いところの話ばかり挙げましたが、もちろん良くないところだってあるはずです。

僕がイベントなどに参加して思うのは、「子どもの数が少なくなった」ということです。しかしこれは、今の僕にはどうにもできないことですが、千種をもっと「住みたい」と人々が思えるようなことをしていくというのがカギになると思います。それをするためには、まず自分自身が千種のことをもっとよく知り、そして何を変えればいいのか、何が僕にできることなのか、ということを見極めて、１つずつ確実に達成していくことが大事だと思います。

千種高校生徒会副会長 **宮　本　夏　実**

私の思う「千種」は、自然が豊かで優しくて温かい人ばかりの町です。ですが少子高齢化や地域活性化など、考えなければならない問題ももちろんあると思っています。そんな中で、高校生が中心となり「ちくさっ子広場」をひらいたり、フェスタで高校生がスマホ教育を行ったりして、今、私達に出来る事は何かを考えました。今までは、町全体がこうなるべきだみたいなのばかり考えていましたが、イベントに実際参加してみて町全体というより私達自身がイベントにどんどん参加して、高齢者の方々とふれあい、お話していく中で知識を得たり、何が必要かを考えたりしていくことが大事だと思いました。

千種で育ち、千種で学ぶからこそ得られるものってあると思います。それを自分の力に変えてこれからも成長していけたらと思います。

千種中学校生徒会長 **竹　内　愛　依**

私は千種に住んで十五年になります。先日ちくさふれあいフェスタに参加させていただき、地域のみなさんの温かさを感じました。私は前まで吹奏楽部に所属しており、地域のイベントで演奏させていただくときは、手拍子をしてくださったり、拍手をしてくださったり、また演奏後には、

「演奏よかったでぇ、元気もらったわ。」

と声をかけていただくこともありました。私たちもそう言ってもらえて、次も楽しい演奏をしようと思いました。

千種町は、妙見夏まつりやちくさふれあいフェスタなど、地域の方がたくさん参加できるイベントがあり、千種を活発にするためにさまざまな活動をされていて、とても良いことだと思います。しかし、私たちちくさっ子はだんだん減ってきて、少子化が進んでいます。ですから、私たちちくさっ子がもっと活躍できる場所や、参加しやすい場所があれば千種町も活発になると思います。そのために私たちが自分から進んで行事などに参加して、もっと多くのちくさっ子が参加するように、私たちでも行動していきたいと思います。

千種中学校生徒会副会長 **日 平 拓 夢**

僕は、ふれあいフェスタに参加して、千種の人は優しい方が多いなと思いました。ゲームコーナーで遊んで下さったり食べ物を買って下さったりして祭りに参加して下さっているんだなという事を実感しました。でも、フェスタや夏祭りなどのイベントは、千種を盛り上げるためのものなので、もっと千種町で一丸となって、みんなのため、千種のために動いていかないとダメだなと思いました。祭りに参加して楽しかったから次は僕たち、私たちがみんなを楽しませてあげようという気持ちや、まだまだ若い人には負けてないという気持ちや、大人よりも盛り上げてやるというような奉仕の気持ちであったり、自分だけでなくみんなと一緒に楽しもうという気持ちが千種を盛り上げたり活気づけたりすると思います。そして、その結果が、まちづくりという事だと思います。千種は地域の結びつきが強いと思うので、もっと協力をしてみんなで千種を良くしていくという意識が高まってくると、良い千種になるのではないかと思いました。

ちくさっ子クロスワード

縦のカギ・横のカギをヒントにクロスワードパズルを解いて下さい。Ⓐ～Ⓕをアルファベット順に並べた6文字が答えです。答えがわかったら下記の宛先まで送ると、正解者の中から抽選で素敵な賞品をプレゼント。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせて頂きます。

〒671-3201 宍粟市千種町千草59-1
ちくさええとこセンター内ちくさっ子係まで

横のカギ→→→→→→→→→→→→→→

1 神様にお願い
2 足下あったか○○暖房
3 古物の値段を鑑定
4 手紙で年初のご挨拶
5 イザナギ、イザナミが登場する書
8 地面の下
11 将来は蝶になる
12 太陽の別の呼び方です
14 着物の女性は○○○が魅力的です
15 クルックゥ

**縦のカギ↓↓↓

耕作放棄田、休耕田を活用した取組（西河内）

農地・水、環境保全対策事業の流れを学び「多面的機能支払制度を生かした地域活動の取組」を進めるため西河内千種川源流を守る会を中心に、本年度は耕作放棄地、休耕田を地域の中高齢女性に協力を呼びかけ、みのりある活動としてソバの作付けを７月にし、これまで開花後スキ込みをしていた作業を今回は収穫期まで延長し、11 月に無事収穫作業が終了した。

取り入れ時期が遅れたため多くの種子が落ちているのが見られたが、約 30a で 70kg のソバが取れた。このそばを活かす取組として、会のメンバーがそば打道場で研修指導を受け、地域の福祉活動の場で試食会を開催した。ソバ打ちはメンバーの誰もが初体験であったため麺（ソバ）が堅めに仕上がり多少食べづらかったと思うが、風味は良く経験を積めばおいしいソバとなること間違いなしと思われる。

少子高齢化、過疎化で限界集落に向かいつつある中、共同活動で集落が一つにまとまり、長寿命化で豊かな農地、水、環境を守り後世に残していける様努力をすることが大切であると思う。

富士山とアルプスの山々　山中湖から

熊野三山参拝　那智の滝にて

千種のライダーに遭遇されたことありませんか？
知る人ぞ知るって感じで結構いらっしゃるとか・・・かっこいいですよね～。
みなさん見つけてみてください。

伊勢神宮参拝

日光東照宮参拝～いろは坂へ

御坂山からの富士山

国道最高地点　群馬と長野の県境にある渋峠にて

能登半島周遊

千種まちづくり推進委員会

活　動　報　告

★平成 28 年 10 月 29 日　丹波ふれあいフェスティバル★

丹波ふれあいフェスティバル『県民交流広場コーナー』で地鶏つみれ汁を出店しました。
雨降りの生憎の天気にも関わらずたくさんのお客さんが来てくださりあっという間に完売しました。

★ちくさええとこ通信　まちづくり意見集ＮＯ．１★

千種町民の皆様の貴重な意見をまとめた意見集、ご覧になっていただいたでしょうか？

皆様からいただいた課題や要望等が活かせるよう知恵を絞って皆で努力していきましょう。

まだまだ、意見や提案等はずっと受け付けておりますのでご遠慮なくお寄せください。

ちくさええとこセンター
〒 671-3201 兵庫県宍粟市千種町千草 59-1
電話・FAX 0790-71-0230　✉ eetoko@meg.winknet.ne.jp

★ええとこセンターの使用について★

平成 28 年 1 月 1 日より適用

使　用　料				
午前 9 時から 正午まで	正午から 午後 5 時まで	午前 9 時から 午後 5 時まで	午後 5 時から 午後 10 時まで	午前 9 時から 午後 10 時まで
1,000 円	1,000 円	2,000 円	1,000 円	3,000 円

＊『ええとこセンター』を活用してください！
（会合・物販・喫茶・食堂・イベント・個展等どしどしお申し込みください）

第８回『千種町園小中高合同』ふれあい文化祭

連携教育を進めている千種において、この文化祭は最も特色ある取組です。310 名の児童生徒が、14 の演目を披露してくれました。

園児のかわいらしさ、小学生の一生懸命に頑張る姿、中学生のうまさとかっこよさ、高校生の大人な感じと爽やかさが表現されていました。

『千種まちづくり推進委員会』の皆様による豚汁も大好評でした。

千種小学校 志水良和

こんにちは赤ちゃん

赤ちゃん写真大募集！
新しい可愛い家族を紹介してください。

岩野辺
山田　真央（まお）ちゃん

父　真也
母　香織

【メッセージ】これから沢山いろんな経験をして一緒に成長していこうね！

河呂
寳木（ほうき）　綾乃（あやの）ちゃん

父　雅弘
母　弘柄

【メッセージ】生まれてきてくれてありがとう！綾乃の健やかな成長を家族みんなで願っているからね！

黒土
岸本　功太（こうた）くん

父　和也
母　奏

【メッセージ】いつもニコニコ元気な功太♪すくすく心も体も大きな強い子に育ってね♪家族みんなの宝物だよ！